

Passwork サービス紹介資料

データ連携の構築を、 数日から数分に。

SaaS・データベース・DWH・BI——業務で使うシステムのデータ連携を、画面上でつなぐだけ・AIに話しかけるだけで。
Passworkの仕組み・対応コネクタ・AI機能・セキュリティ・導入事例・料金プランまでを、この一冊にまとめました。

AIが自走

話しかけるだけでフローを
構築運用・エラー対応まで伴走

国産SaaS×オンプレ

freee・kintoneから、VPN経由の
社内データベースまでつなぐ

伴走支援つき

連携設計から運用定着まで
専門コンサルタントが支援

01 こんな課題、ありませんか

システムが増えるほど、データを「運ぶ」仕事が増えていく。
データ連携の現場でよく伺う課題です。

課題 1



CSVの手作業運搬が 終わらない

レポートのたびに各システムからCSVをダウンロードし、Excelで整形してコピペ。毎週・毎月くり返すうちに、ミスの温床と担当者の負担が積み上がっていきます。

課題 2



エンジニア依頼待ちで 数週間

連携を作りたくても、IT部門や開発会社への依頼が必要。要件を伝えて、構築とテストを待って数週間。条件をひとつ変えるたびに、また依頼が発生します。

課題 3



ツールはあるが 属人化している

連携ツールやスクリプトを導入したものの、設定もエラー対応も特定の担当者しか触れない。その人が不在だと、連携が止まったまま誰も直せません。



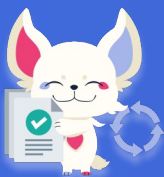
国産SaaSが繋がらない

海外製の連携ツールは、freee会計・kintone・SmartHRなど日本の業務SaaSへの対応が弱く、結局API開発が必要になりがちです。



社内DB・オンプレに届かない

クラウド専用のツールでは、VPC内やオンプレミスのデータベースに接続できず、基幹データが連携の対象外になってしまいます。



Passworkは、この4つを同時に解決するために設計されています

ノーコード+AIで「誰でも作れる・直せる」状態にし、国産SaaSからVPN経由の社内DBまでを標準でつなぐ。
次のページから、その仕組みをご紹介します。

02 Passworkとは ― AIが自走するAgentic ETL

Passworkは、AIが自走するAgentic ETLです。

SaaS・DB・DWHをまたぐデータ連携フローを、画面上でつなぐだけ・話しかけるだけで構築でき、実行・監視・エラー対応までをAIエージェントが支えます。

エンジニアに依頼して数日～数週間かかっていた連携構築が、業務担当者ご自身の手で、数分で完了します。

Before ▶ After

従来

業務担当者 → エンジニアへ依頼 → 構築・テスト → 数日～数週間。修正のたびに依頼が発生



Passwork

話しかけるだけでAIが

構築・実装・監視 → 数分・エンジニア不要。

ダッシュボードは自動で最新に

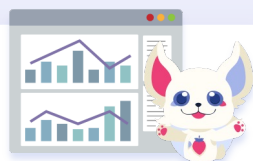
ノーコード

AIエージェント搭載

スケジュール自動実行

双方向連携

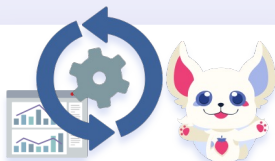
VPN/社内DB対応



① 構築を自走
「作って」で作れる



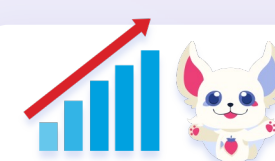
② 設定を自走
「合わせて」で合う



③ 運用を自走
「壊れた」で直す



④ 理解を自走
「見せて」でわかる



⑤ 改善を自走
「良くして」で改善

AIを使わない運用も可能です。直感的なGUIとドラッグ操作だけでも、業務担当者ご自身で連携フローを構築・運用できます。

03 仕組み —— 集める・ためる・配るを、ひとつの画面で

ETL（集めてためる）とリバースETL（現場へ書き戻す）の両方向を、同じノーコードのフローで扱えます。

ETL | 集める → ためる

散らばったデータを、
ノーコードで集めてためる

SaaS・データベース・広告・ファイルからデータを取得し、
変換・結合・名寄せを挟んでDWHやDBへ。差分取得やUpsert
（あれば更新・なければ作成）で重複のない同期を、日次・週次～分単位のスケジュールで回し続けます。

変換・結合・条件分岐 差分取得 Upsert スケジュール実行



リバースETL | 配る・書き戻す

分析して終わりにせず、
現場のシステムへ書き戻す

DWHで作った顧客セグメントやスコアを、SalesforceやLINE
配信・メール配信へ自動反映。データを「見る」だけでなく
「次のアクション」へ直結させます。通知はSlack・メール・
LINE（通知）・SendGridに対応しています。

SFAへの書き戻し セグメント配信 Slack・メール通知



04 対応コネクタ —— 国産SaaSからオンプレまで

掲載87コネクタ・毎月追加中。読み取りだけでなく、作成・更新・Upsert・削除まで双方向の操作に対応します。

国産SaaSに強い —— 日本の業務スタックを標準で

10



海外製ツールが弱い日本の業務SaaSと、標準コネクタで接続できます。

DB/DWH —— クラウドからオンプレまで

12



オンプレミス・VPC内のデータベースはVPN接続で対応（Professional Plan）。

「読むだけ」で
終わらない双方向対応

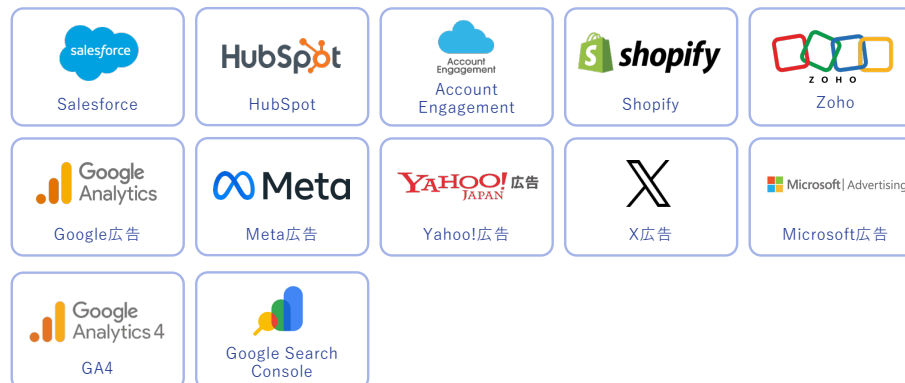
読み取りに加えて作成・更新・Upsert・削除に対応。
外部IDキーの突き合わせで、重複を作らない同期や移行に使えます。

一覧に無いサービス
との連携は

APIがあるサービスはプログラムノード・個別開発で対応可能です。
最新の対応状況はpasswork.prazto.com/connectors/ をご覧ください。

SFA/広告・アクセス解析 —— マーケの主要データ源

12



広告レポートのCSVダウンロードをなくし、媒体横断の分析基盤を作れます。

BI/ファイル/通知 —— 届けて、動かすところまで

12

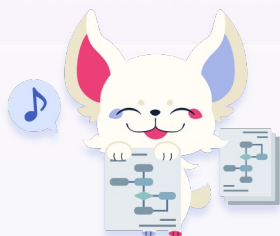


分析の出口（BI・通知・ファイル納品）までを同じフローでつなげます。

05 AIが自走するAgentic ETL —— 6つのAI機能

全コネクタ共通で使えるAI機能。
構築から運用・復旧までを会話で任せられます。

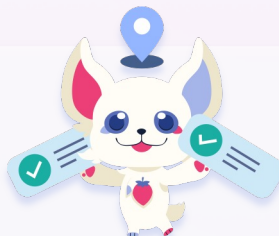
01



AIチャットでフロー構築

「Salesforceの商談をkintoneに連携したい」と話すだけで、AIがフローの雛形を生成。会話が設定画面になります。

02



AIマッピング提案

項目名・型・意味からフィールドの対応関係をAIが推定して下書き。Excelの対応表を人手で作る作業をなくします。

03



データ探索AI

「先月の解約顧客のデータを見せて」の一言で、複数システムを横断検索。プレビューからCSV出力まで完結。

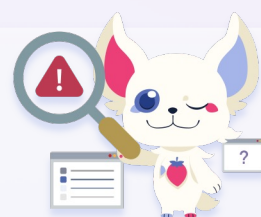
04



エラーのAI分析・復旧支援

エラーログをAIが解析し、原因と対策を日本語で提示。担当者は確認して再実行するだけ。属人化を解消します。

05



異常検知・24時間監視

実行履歴とメトリクスをAIが常時監視。異常の兆候や着地予測のずれを、人が気づく前にSlackへ通知します。

06



Slackから会話で操作

Passwork MCPで、連携の実行・監視・調査をSlackの会話から。IT部門に集中していた運用を現場へ安全に委譲。

数日かかっていた作業が、数分の会話に

オブジェクト選択・フィールド確認・マッピング・テスト実行の往復で数日かかっていたフロー構築を、AIとの会話に置き換えます。生成された雛形はドラフトとして人が確認してから本番反映するため、はじめてでも安心して使えます。

AIがやること

曖昧さを含む解釈・提案・分析

- ✓ 会話から意図を構造化する
(対象・条件・マッピング・キー)
- ✓ マッピング候補・変換操作を
下書きする
- ✓ データソースを特定し、
読み取って提示する
- ✓ エラーログを解析し、
原因と対処を提案する
- ✓ 異常の兆候を検知し、
着地予測と原因仮説を通知する

決定論に残すこと

検証済みロジックによる確実な実行

- ✓ フローの組み立て
(毎回同じ検証済みロジック)
- ✓ upsert・突き合わせなどデータの
書き込み
- ✓ スケジュールどおりの定期実行・
再実行
- ✓ コネクタの認証・
アクセス権限の適用

人が判断すること

確認と最終判断

- ✓ ドラフト（雛形・マッピング候補）
の確認・修正
- ✓ テスト実行の結果確認と本番反映の
判断
- ✓ エラー対処・再実行の最終判断
- ✓ 監視アラートを受けたあとの
対応判断

なぜこの分離か

AIは自然言語やログのような曖昧さを含むデータの解釈が得意です。

一方、業務データを実際に動かす部分は、検証済みの手順を毎回同じように実行する決定論的な処理に委ねたほうが安全です。

この一線があるからこそ、本番の業務データをAIとの会話に安心して任せられます。

第三者認証 1

ISMS認証
(ISO/IEC 27001)

情報セキュリティマネジメントシステムの国際標準規格。外部審査機関による定期審査のもと、機密性・完全性・可用性の維持向上に日々努めています。

第三者認証 2

ISMSクラウドセキュリティ認証
(ISO/IEC27017)

クラウドサービスの情報セキュリティに特化した国際規格。クラウド事業者としてのリスクを踏まえた管理策を整備・運用しています。

第三者認証 3

プライバシー
マーク

JIS Q 15001に基づく個人情報保護体制の第三者認定（登録番号：17005227）。お預かりする個人情報の適切な取り扱いと保護を徹底しています。



脆弱性対応

専用ツールによる継続監視に加え、外部機関の脆弱性診断を定期的実施しています。



常時暗号化通信

すべての通信をSSL/TLSで暗号化し、盗聴・改ざん・なりすましを防止します。



不正アクセス防止

DDoS対策・IPアドレス制限・ファイアウォールによる多層防御を実装しています。



なりすましメール防止

送信メールにDKIMを実装し、正規の送信元であることを電子署名で証明します。

製品機能としての統制

SSO・多要素認証、ユーザー・権限管理、監査ログを標準機能として提供。誰が・いつ・何を実行したかを追跡できます。

閉域・オンプレ環境にも安全に接続

VPN接続・VPC Peeringに対応し、社内データベースやVPC内システムともセキュアに連携できます（Professional Plan）。

08 導入事例ダイジェスト (1/2)

業種も構成も異なる5社の事例を2枚でご紹介します。
記載内容は公開中の導入事例インタビュー記事に基づいています。

CASE 1



株式会社プレステージプランニング様
建設

Salesforce → kintone（会計データの書き戻し）

kintone→Salesforce移行の途中で、開発スコープから漏れていた「会計データの整形処理」が発覚。Salesforce内での再構築はコストが見合わないなか、Passworkのノーコード連携で「コスト」と「スケジュール」の二軸の要件を満たしました。

“

「Passworkはエラーがあったときでも、すぐに原因とポイントが特定できる。リカバリーという意味での使いやすさは、強く感じている部分です」

CASE 2



キルフェボン株式会社様
フルーツタルト専門店

POS×アプリ会員 → Data 360 → Tableau

アプリ会員データとPOSの購買情報が紐づかず、ロイヤルカスタマーの好みが見えない状況。複数システムのデータをPassworkで統合し、ロイヤリティランクの自動計算と店舗別ヘルスチェックを実現しました。

“

「会員のロイヤリティを購入頻度や購入金額ごとに測定するということは、ビジネス上のとても大きなマイルストーンでした」

CASE 3



株式会社丸千代山岡家様
ラーメンチェーン

SmarterHR → AWS内PostgreSQL（1時間単位）

従来のETLサービスでは1時間に1回の連携を無理なく達成するのが困難でした。VPC Peering接続と最終更新日時による差分連携で、50万レコード規模の処理負荷を大幅に軽減しています。

“

「現在は1時間に1回の自動連携により、急な勤務変更にも迅速に対応できるようになりました」

09 導入事例ダイジェスト (2/2)

各事例の詳細インタビューは、Webサイトの導入事例ページ・導入事例集の資料でご覧いただけます。

CASE 4



ブリッジコンサルティング
グループ株式会社様

コンサルティング (IPO支援・経営管理)

freee会計 → Tableau Cloud (日次)

自社開発システムの廃止に伴い、freee会計の経営数値をTableauで再現する必要が発生。日次の自動連携により、損益計算書のデータを取引先別・品目別・部門別で可視化できるようになりました。

“

「以前は手作業でデータを移行していた部分が自動化され、担当者の負担も大幅に軽減されました」

CASE 5



株式会社シラック・ジャパン様

医療機器の輸入・製造・販売

freee会計 → Tableau Cloud (日次・予実)

Tableauにfreee会計の標準コネクタがなく、レポート機能からの手作業転記に限界がありました。日次連携により予算と実績を関連づけた可視化を実現し、データドリブンな経営判断が可能になりました。

“

「従来は手作業で都度転記していたものが自動化され、毎日最新のデータで経営状況を確認できるようになりました」

月額制で小さく始めて、段階的に拡大

各社とも、まず1つの連携から開始。効果を確認しながら、対象システム・用途を広げています。

ノーコードだから、少人数でも運用が続く

専任エンジニアを置けない体制でも、GUIベースの画面で業務側が運用を継続できています。

ベンダーやシステムの「間」に入る支援

開発会社との橋渡しやネットワーク設計まで踏み込んだ伴走が、各事例で評価されています。



連携設計を、契約前から無料で相談できる

「何を・どの条件で・どこにつなぐか」の設計を、専門コンサルタントが無料でご提案します。ツール選定の段階から、貴社のシステム構成に合わせた実現方法を一緒に検討できます。



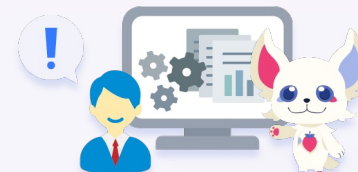
システムとベンダーの「間」に入る

アプリ・POS・ネットワークなど関係者が多い構成でも、各開発会社との橋渡しやネットワーク構成の設計まで踏み込んで支援します。導入事例のキルフェボン様・丸千代山岡家様でも、この「間」に入る支援が評価されました。



運用開始まで1ヶ月間の伴走

認証設定・フロー構築・テストを伴走支援し、技術設定から運用開始まで1ヶ月間サポートします。運用開始後もSlackチャンネル・メールでの継続サポートつきです。



ゴールは、お客様の自走（内製化）

特定の担当者やベンダーに依存しない、業務部門でも運用が続けられる状態がゴールです。ノーコードの画面とAI機能を活かし、最終的にはお客様ご自身で連携を作り・直せる体制づくりを支援します。

データ活用の周辺領域まで、一貫して

PraztoはTableau・Salesforce・DWH構築を得意とする開発ベンダーでもあります。
連携の先にあるダッシュボード構築やデータ基盤整備まで、同じチームで一貫してご支援できます。

11 導入の流れと料金プラン

月額3万円からのスモールスタート。
最新の料金・プラン詳細はWebサイトをご確認ください。

STEP 1

無料デモ・ご相談

30分のオンラインデモで実際の画面をご覧いただき、つながりたいシステムと課題を伺います。

STEP 2

連携設計

「何を・どの条件で・どこにつなぐか」を専門コンサルタントが無料でご提案します。

STEP 3

初期構築

認証設定・フロー構築を伴走支援。AIチャットを使えばお客様ご自身でも数分で構築できます。

STEP 4

運用開始

スケジュール実行で自動化スタート。Slackやメールでの継続サポートつき。

Starter Plan

30,000円/月～（税抜）

- Activeフロー 3つまで
- 標準コネクタ利用可能
- ユーザー数 無制限

Standard Plan (Cloud)

70,000円/月～（税抜）

- クラウド型コネクタ全対応
- コネクタ・フロー数 無制限
- Slackチャンネルでのサポート

Professional Plan (Cloud+VPN)

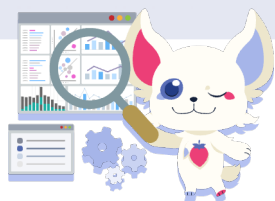
100,000円/月～（税抜）

- Standardの全機能
- VPN型コネクタが設定可能
- 社内DB・オンプレと安全に連携



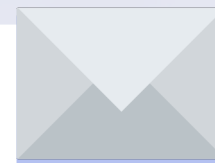
Passworkが動くところを まずは30分のデモでご覧ください

貴社のシステム構成に合わせた連携パターンを、実際の画面をお見せしながらご提案します。
「何を・どの条件で・どこにつなぐか」の設計から、専門のコンサルタントが無料で承ります。



無料デモを予約する

30分・その場で日程確定 |
timerex.net/s/shaga_d04d/73982b0d/



お問い合わせ

passwork.prazto.com/contact

株式会社Prazto（プラート） | Passwork : <https://passwork.prazto.com>

最新の対応コネクタ・料金はWebサイトをご確認ください。

ISMS認証 (ISO/IEC 27001)

ISMSクラウドセキュリティ認証 (ISO/IEC 27017)

プライバシーマーク (17005227)